

山岳部 登山研修・講習会に参加して来ました。
(12月16日(土))

1年男子4名、顧問1名、計5名で2017年度札幌地区高等学校山岳部登山研修・講習会に参加してきました。札幌・後志・胆振地区の合同開催で、11校が北海道警察本部航空隊に集合。道警山岳遭難救助隊松本孝志氏が山岳遭難救助活動の通報から現場活動に至るまでの様子について画像を見せながら説明してくれました。次に救助用ヘリコプターの実物やヘリコプターへ吊り上げる救助の実演を見せていただきました。山岳医師の大城和恵氏には山岳ファーストエイドと題し、救急性の見極め、低体温症、道内高校山岳部の過去多かった傷病とその予防、ケガの手当の4点についてポスターを用いた講義と実技で指導していただきました。午後にはシナリオトレーニングもあり、登山時の危機管理の見識を深める充実した研修となりました。



まず開講式



御世話になった救助隊に皆さん



救助ヘリの中も見ました



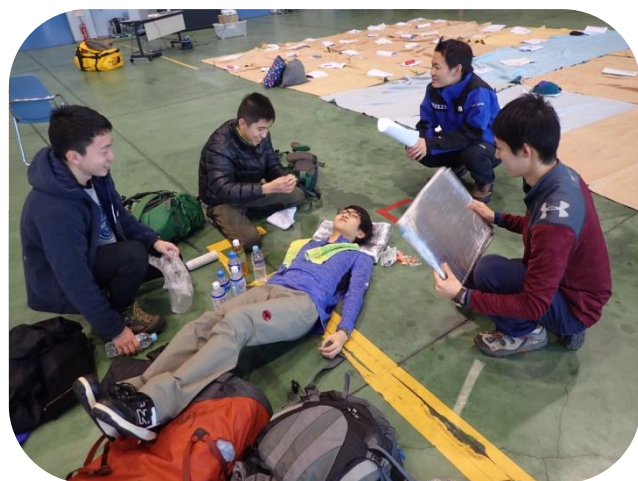
吊り上げの様子を実演



低体温症の人はミイラ状態で保温



大城氏の講義



シナリオトレーニングで熱中症の人への対処訓練